

タイトル (教育活動の題名)	主体的に学び、考え、行動する生徒の育成 ～誰かの役に立てるひとづくり～		
対象学年	全学年(FCS活動メンバー)	教科・領域	全教科
キーワード (3つ以上)	生徒の主体性、探究の学び、アクティブラーニング		
教育活動の概要	<p>1)ねらい 明日の三重を担えるよう、さまざまな観点から自分たちの暮らす「三重の地」を見つめ直すことをテーマに、三重の良さの再発見や、今後自分たちが向き合っていくべき課題を見つけ出し、課題解決のためにできることを行動に移せる生徒の育成。</p> <p>2)実践内容 本実践は、三重の歴史や産業、また防災や文化など多岐に渡るテーマの中から、生徒自身が課題を見だし、専門家の知見を得ながら仲間と協力して課題解決に向き合う一連の取り組みであり、生徒の主体的な取り組みを推進している。 本校では「明日の三重」の担い手は自分たちであるということ、「よりよい明日の三重」を築いていくためにできることを考え、行動したいという生徒が集まり、FCS(附属チャレンジスクール)として活動を行っている。今年度はFCSの参加者34名が、それぞれの研究したい講座別に分かれ、研究テーマを決定し、研究の方法・計画などを考えた後、講座別課題解決学習を行っている。今年度の7つの講座と研究内容を紹介する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 三重の隠れた歴史について <ul style="list-style-type: none"> ・三重の商人が三重の商業の発展にもたらしたものを調べる ミキモト真珠島、松阪商人の館、歴史民俗資料館訪問 ・式年遷宮やサミットことを調べる 伊勢神宮訪問 ② 三重の食文化について <ul style="list-style-type: none"> ・三重の産物を使用したメニューを作り、それらを用いた調理方法について調べる ③ 三重における防災活動について <ul style="list-style-type: none"> ・「この地を守るために地震が起こったあとでできることは」について調べる 三重大学地域圏防災減災研究センター・津市役所危機管理部危機管理課訪問 ④ 三重の先端医療について <ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護について知る・病院食について調べる 三重大学附属病院訪問 ・がん化学療法について抗がん剤のメリットデメリットについて調べる ⑤ 三重の偉人について <ul style="list-style-type: none"> ・松浦武四郎について(アイヌ民族と関連づけて)調べる 松浦武四郎記念館訪問 ⑥ 三重の交通について <ul style="list-style-type: none"> ・三重における鉄道の存在意義について調べる 尾鷲駅、伊勢奥津駅、鳥羽駅でのインタビュー調査 ⑦ 三重の農林水産 三重において古くから伝わるの漁法について調べる 地元漁師の方などにインタビュー調査 <p>10月28日に行われた文化祭で全体に向けて発信した。活動内容をまとめた展示発表にも取り組んだ。文化祭以降は各講座別で見いだした課題を解決するためにできることを検討している。</p>		

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）